

伊達地方消防組合火災予防条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和7年12月24日

伊達地方消防組合

管理者 須田 博行

### 伊達地方消防組合条例第3号

#### 伊達地方消防組合火災予防条例の一部を改正する条例

伊達地方消防組合火災予防条例（昭和46年伊達地方消防組合条例第21号）の一部を次のように改正する。

目次中「

第3章の2 住宅用防災機器の設置及び維持に関する基準等（第29条の2—第29条の7）  
」を「  
第3章の2 住宅用防災機器の設置及び維持に関する基準等（第29条の2—第29条の7）  
第3章の3 林野火災の予防（第29条の8・第29条の9）  
」に改める。

第7条の2の見出し中「サウナ設備」を「一般サウナ設備」に改め、同条第1項中「サウナ室に設ける放熱設備（以下「サウナ設備」という。）」を「一般サウナ設備（簡易サウナ設備以外のサウナ設備（サウナ室に設ける放熱設備をいう。）をいう。以下同じ。）」に改め、同項第2号中「サウナ設備」を「一般サウナ設備」に改め、同条第2項中「サウナ設備」を「一般サウナ設備」に改め、同条を第7条の3とし、第7条の次に次の1条を加える。

（簡易サウナ設備）

**第7条の2 簡易サウナ設備**（屋外その他の直接外気に接する場所に設けるテント型サウナ室（サウナ室のうちテントを活用したものをいう。）又はバレル型サウナ室（サウナ室のうち円筒型であり、かつ、木製のものをいう。）に設ける放熱設備であって、定格出力6キロワット以下のものであり、かつ、薪又は電気を熱源とするものをいう。以下同じ。）の位置及び構造は、次に掲げる基準によらなければならない。

（1） 火災予防上安全な距離を保つことを要しない場合を除き、建築物等及び可燃性の物品から火災予防上安全な距離として対象火気設備等及び対象火気器具等の離隔距離

に関する基準により得られる距離以上の距離を保つこと。

(2) 簡易サウナ設備の温度が異常に上昇した場合に直ちにその熱源を遮断することができる手動及び自動の装置を設けること。ただし、薪を熱源とする簡易サウナ設備にあっては、その周囲において火災が発生した際に速やかに使用できる位置に消火器を設置した場合は、この限りではない。

2 前項に規定するもののほか、簡易サウナ設備の位置、構造及び管理の基準については、第3条（第1項第1号、第10号から第14号まで、第17号から第18号の3まで、第2項第6号及び第3項並びに第4項を除く。）及び第5条第1項の規定を準用する。

第29条中「火災に関する警報」を「火災に関する警報（法第22条第3項に規定する火災に関する警報をいう。以下同じ。）」に改め、同条第5号中「管理者」を「伊達地方消防組合管理者（以下「消防組合管理者」という。）」に改め、同条第7号を削る。

第29条の7第1項第1号中「住宅用防災機器」を「住宅用防災機器、感震ブレーカー」に改める。

第3章の2の次に次の1章を加える。

### 第3章の3 林野火災の予防

（林野火災に関する注意報）

**第29条の8** 消防組合管理者は、気象の状況が山林、原野等における火災（以下「林野火災」という。）の予防上注意を要すると認めるときは、林野火災に関する注意報を発することができる。

2 前項の規定による注意報が発せられたときは、注意報が解除されるまでの間、伊達地方消防組合管内の区域内に在る者は、第29条各号に定める火の使用の制限に従うよう努めなければならない。

3 消防組合管理者は、林野火災の発生の危険性を勘案して、前項の規定による火の使用の制限の努力義務の対象となる区域を指定することができる。

（林野火災の予防を目的とした火災に関する警報の発令中における火の使用の制限）

**第29条の9** 消防組合管理者は、林野火災の予防を目的として火災に関する警報を発したときは、林野火災の発生の危険性を勘案して、第29条各号に定める火の使用の制限の対象となる区域を指定することができる。

第35条第1項中「令別表第4」を「令別表第2」に改める。

第47条の3第1項第3号中「第50条」を「第50条第1項」に改める。

第49条第6号の次に次の1号を加える。

(6の2) 簡易サウナ設備(個人が設けるものを除く。)

第49条第7号中「サウナ設備」を「一般サウナ設備」に改める。

第50条第1号中「行為」を「行為(たき火を含む。)」に改め、同条に次の1項を加える。

2 消防長は、前項各号に掲げるそれぞれの行為について、届出の対象となる期間及び区域を指定することができる。

第53条中「管理者」を「消防組合管理者」に改める。

#### 附 則

(施行期日)

この条例は、令和8年3月1日から施行する。ただし、第7条の2、第7条の3、第29条の7第1項及び第49条の改正規定は、令和8年3月31日から施行する。